

夏季セミナー2019

言語・文学・社会

—国際日本研究の試み—

2019年 7月 24日（水）～7月 26日（金） 10:10～18:00

会場：東京外国語大学 府中キャンパス
研究講義棟 102室

- ◆西武多摩川線「多磨」駅下車徒歩5分
- ◆京王電鉄「飛田給」駅北口-多磨駅行 京王バス10分

「サマースクール研究発表会」

*7月24日(水) 14:20-18:00

*7月25日(木) 14:20-17:30

(研究講義棟 104～106室)

東京外国語大学国際日本研究センターは、毎年、夏季セミナーを開くことで、世界各地で日本研究に携わる研究者をお招きし、世界の国際日本研究の現状を学内で学べる場を設けてきました。夏季セミナーでは講師とともに海外の大学院生を招聘し、研究発表を通して国内外の院生が交流できる場もつくりまします。言語・文化・歴史・文学・教育・社会などの各分野の日本研究の現在に触れてみませんか。ご参加お待ちしております。

Program

7月	24日(水)	25日(木)	26日(金)				
10:10 10:55	ラ・ギョウキン氏 国際日本研究センター特任研究員 銘傳大学(台湾)	米谷匡史氏 東京外国語大学	秋廣尚恵氏 東京外国語大学				
10:55 11:40	ユン・ホスク氏 サイバー韓国外国語大学(韓国)	アダル・ラジャ氏 国際日本研究センター特任研究員 ピッツバーグ大学(アメリカ)	アイドゥン・オズベッキ氏 国際日本研究センター特任研究員 チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学 (トルコ)				
昼食休憩							
12:40 13:25	郭連友氏 北京外国語大学(中国)	サトミ・キタハラ氏 リオデジャネイロ州立大学(ブラジル)	蕭幸君氏 東海大学(台湾)				
13:25 14:10	ピヤワン・アサワラシャン氏 タマサート大学(タイ)	小那覇セシリア氏 国立ラプラタ大学(アルゼンチン)	徐翔生氏 国立政治大学(台湾)				
休憩							
14:20 15:50 16:00 18:00	大学院生の研究発表会	大学院生の研究発表会 (17:30終了予定、 終了後大学院生懇親会)	総評 サマースクール修了式				
			<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #90EE90;"></td> <td>夏季セミナー</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #FF8C00;"></td> <td>サマースクール</td> </tr> </table>		夏季セミナー		サマースクール
	夏季セミナー						
	サマースクール						

サマースクール2019 7月24日(水)ー7月25日(木) 研究講義棟 104、105、106室

7月24日(水)院生発表会			
	言語(104室)	日本語教育、談話分析(105室)	教育(106室)
1セッション	司会: 帰 翔	司会: 胡 良娜	司会: 白 双竜
14:20 14:50	周 源(シュウ ゲン) <small>東京外国語大学</small>	岡田 素子(オカダ モトコ) <small>東京外国語大学</small>	重松 香奈(シゲマツ カナ) <small>東京外国語大学</small>
	話し言葉における受身文の日中対照研究	教師添削とピア・レスポンスの順番が作文推敲に与える影響	在外教育施設における日本文化教育のあり方を考える
14:50 15:20	劉 決伶(リュウ ヨウレイ) <small>国立政治大学大学院</small>	袁 姝(エン シュ) <small>東京外国語大学</small>	ナンディン <small>東京外国語大学</small>
	台湾中国語における「吧」の確認要求用法-非下降イントネーションの例を中心に-	中国人日本語上級学習者の自然談話における「フィラー」の使用実態について	在日マイノリティの母語教育の研究動向-アイデンティティ形成・言語学習との関係を中心に-
15:20 15:50	泉 大輔(イズミ ダイスケ) <small>東京外国語大学</small>	胡 良娜(コ リョウナ) <small>東京外国語大学</small>	カフィエロイレネ イサベル <small>国立ラプラタ大学</small>
	語が文を包摂する形式に関する考察	発話内行為から見る“V(O)了”の教授法の提案-談話分析の視点から-	日本文化の継続:アイデンティティの維持と個人・集団記憶
休 憩			
2セッション	司会: 泉 大輔	司会: 岡田 素子	司会: 重松 香奈
16:00 16:30	帰 翔(キ ショウ) <small>東京外国語大学</small>	劉 鑫(リュウ キン) <small>東京外国語大学</small>	朴 昭炫(パク ソヒョン) <small>サイバー韓国外国語大学校</small>
	副詞「別に」の機能考察	日本語学習者のオートノミーの変容に関する事例研究-言語学習史インタビューを通して-	韓国映画に見られる日本語由来の語について
16:30 17:00	成 恵英(ソン ヘヨン) <small>韓国外国語大学校</small>	シリワン ムニタラウオン <small>タマサート大学</small>	白 双竜(ハク ソウリュウ) <small>東京外国語大学</small>
	多義動詞「とる」の意味に関する一考察	企業インターンシップ参加に係る日本語講座学生の課題となると社会人の基礎能力の把握	内モンゴルの民族学校義務教育におけるカリキュラム改訂に関する一考察
17:00 17:30	張 舒鵬(チョウ ジョホウ) <small>東京外国語大学</small>	金 ダヒン <small>中央大学(韓国)</small>	
	日本語における形容詞一語文の考察	現代日本のアニメにおけるメタ言語分析 -細田守と新海誠の作品を事例に-	
17:30 18:00	李 月明(リ ゲツメイ) <small>北京外国語大学</small>	デ ナザレ フィゲイラ フラヴィオ <small>東京外国語大学</small>	
	日中数量類別詞の範疇化機能の対照研究	日本語の「役割語」はどのようにブラジル・ポルトガル語に翻訳されるか-漫画と小説の翻訳に見られる「役割語」の対応手法の相違-	

7月25日(木)院生発表会			
	文学(104室)	社会、歴史(105室)	
1セッション	司会: 吉良 佳奈江	司会: 小美濃 彰	
14:20 14:50	黄 佳燕(ファン ジアアエン) <small>台湾大学大学院</small>	エンフバヤル ソロンゴ <small>東京外国語大学</small>	
	勅撰三集における「桃」の詩-「桃蹊」と「成蹊」をめぐって-	日本における持続可能な開発のための教育(ESD)	
14:50 15:20	李 佳(リ カ) <small>北京大学大学院</small>	内川 隆文(ウチカワ タカフミ) <small>東京外国語大学</small>	
	社会派推理小説が日本で生まれた原因	1930年代日本・東北における通信省・配電設備助成政策の研究	
15:20 15:50	張 作宇(チョウ サクウ) <small>東京外国語大学</small>	趙 沼振(チョ ソジン) <small>東京外国語大学</small>	
	《呼蘭河伝》における「子ども」という視点を持つ語り手の三つのアイデンティティ	日大全共闘を再記録する-「日大930の会」の活動を中心に	
休 憩			
2セッション	司会: 張作宇	司会: 趙 沼振	
16:00 16:30	周 希瑜(シュウ キユ) <small>千葉大学</small>	劉 映伶(リュウ エイレイ) <small>東海大学</small>	
	日本占領下における南京の都市空間-雑誌『黄鳥』を視座にして	日本の声優と台湾の「配音員」の比較研究	
16:30 17:00	吉良 佳奈江(キラ カナエ) <small>東京外国語大学</small>	ラファエルドス サントス ミゲレス ペレス <small>ユストウス・リービヒ大学</small>	
	他者を呼ぶ名前	国連安全保障理事会の改革に向けて: G4の議論パターンの言語学的談話分析	
17:00 17:30		小美濃 彰(オミノ アキラ) <small>東京外国語大学</small>	
		1960年代の東京・山谷における保育運動	